

第2次計画期間中の区における読書活動の取組み結果(一覧) (平成29年12月調査)

種類	区名	事業名	内容	事業実施年度 (実施:○)					事業の対象 (主たる対象者: ○)				目標	進捗状況	各区役所 担当部署		
				25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	乳 幼児	小 学生	中 学 生 以 上 未 成 年	保 護 者 等 成 人					
1	絵本読み 聞かせ	北区	子育て支援ルーム「Kikki(キッキ)」絵本読み聞かせ		○	○	○	○	○			○		区役所1階の「子育て支援ルームKikki(キッキ)」内に、図書館の絵本を活用した「絵本コーナー」を常設するとともに、毎月第2月曜、第4月曜(午前10時30分～11時)に、ボランティア団体「絵本の会北」による絵本読み聞かせを実施し、絵本の普及を図る。	毎年絵本を図書館から借り受け、絵本の普及活動を実施	福祉課子育て支援ルーム	
2	絵本読み 聞かせ	北区	戦後70年記念事業～みて・きいて・つたえたい・へいわ～			○						○		戦後70周年の節目にあらためて戦争体験者の話や当時の生活の様子を紹介する取組を行い、戦争の悲惨さと平和の尊さを考える機会とする。	達成	地域課区民協働担当	
3	絵本読み 聞かせ	北区	子どもたちと考える平和展					○	○	○	○	○	戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に継承していくため、子どもを対象にした取組を行い、平和について考える機会とする。	達成	地域課区民協働担当		
4	学校図書 館支援	北区	学校図書館環境整備事業				○				○	○	学校図書館で図書に親しみ学習する環境づくりを行う。また増えた蔵書の整理に対応するための簡易展示・運搬に適した器材を整備する。	達成	地域課区民協働担当		
5	学校図書 館支援	都島区	区広報での学校図書館支援ボランティア募集				○	○				○			平成28年度1回、平成29年度2回実施	保健福祉課 子ども教育 担当	
6	えほんひ ろば	福島区	絵本ひろば(フッピーキッズルーム事業)				○	○	○			○		年1回開催。500冊以上の絵本や写真集等の展示。また乳幼児向けの絵本棚、机や椅子、自動車、かまくら等のダンボールアート作品の展示や体験もあり。親子でいろいろな本に出会い、お気に入りの場所を見つけ、ゆっくり楽しんでもらう。絵本研究家加藤啓子氏の絵本講座も開催。	実施	保健福祉課 子育て支援 室	
7	絵本読み 聞かせ	福島区	子育て講座 2歳児の広場		○	○	○	○	○			○		年9回開催。各回2歳児の親子20組の参加。広場会場に絵本紹介コーナーを設置し、毎回30冊の絵本を展示。講座内で支援室保育士が絵本の読み聞かせを実施。	実施	保健福祉課 子育て支援 室	
8	絵本読み 聞かせ	福島区	子育て講座 赤ちゃん広場	○	○	○	○	○	○			○		月1回開催。毎回0歳児の親子が70組～100組参加。広場会場に手作りおもちゃコーナーと共に絵本コーナーを設置し、赤ちゃん向け及びお母さん向けの絵本を展示する。区内保育所保育園の保育士や図書館司書が絵本の読み聞かせを実施。	実施	保健福祉課 子育て支援 室	
9	えほんひ ろば	此花区	えほんのひろばによついで!	○	○	○	○	○	○			○		500冊以上の絵本の展示と読み聞かせ	年齢に関わらず自分で読んだり読んでもらったりして絵本の世界に触れ絵本を楽しむ。	年々参加者も増え絵本を楽しんでもらえているので達成	保健福祉課 (子育て支援 グループ)
10	読書マッ プ	中央区	中央区まちじゅう図書館構想				○	○	○	○	○	○		①「中央区まちじゅう図書館マップ」作成(28年度) ②参加施設の交流会開催(28・29年度)	達成	市民協働課 (市民活動 支援)	

第2次計画期間中の区における読書活動の取組み結果(一覧) (平成29年12月調査)

種類	区名	事業名	内容	事業実施年度 (実施:○)					事業の対象 (主たる対象者: ○)				目標	進捗状況	各区役所 担当部署	
				25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	乳 幼児	小 学生	中 学生 以上 未 成年	保 護 者 等 成 人				
11	その他絵本イベント	西区ブランド力向上事業「えほんpicnic」	えほんpicnic実行委員会と共に、地域資源となる鞆公園を活用し、「都心の中で自然とふれあう」「人とふれあう」ためのきっかけづくりを目的に、絵本の貸出や読み聞かせ、ワークショップ、マルシェ出店などを実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	イベントを実施することで、西区の魅力向上につながると感じる参加者の割合: 80%以上	平成29年度: 93%	まち魅力創造課
12	えほんひろば	絵本による読書活動促進スタートアップ事業(絵本ひろば)	絵本ひろばのコーディネーターやファシリテーターの講師謝礼等を区役所が負担し、学校や地域の団体等が区内の公共施設等で「絵本ひろば」を開催できるように支援し、子どもの主体的な読書活動を促進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	学校で絵本ひろばを開催し、子どもの主体的な読書活動を促進	区役所としては、開催施設への絵本の貸出冊数はとくに把握はしていないが、開催希望をみるとほぼ達成していると考えている。	協働まちづくり推進課(教育・人権啓発グループ)
13	学校図書館支援	(区広報での学校図書館ボランティア募集)	区の広報紙、ホームページやチラシの配架により、学校図書館支援ボランティアを募集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	区広報での学校図書館ボランティア募集	実施	協働まちづくり推進課(教育・人権啓発グループ)
14	えほんひろば・読み聞かせ	子育てネットひろばin大正	区役所と区内の子育て関連施設とで構成される子育て支援ネットワーク連絡会により開催。子育てコンシェルジュによる子育て支援施設・制度の案内や、保育所・幼稚園一斉受付についての説明。図書館からの絵本展示。読み聞かせ実施。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子育て世帯に情報を発信するイベントのブースの中に絵本コーナーを設置し、図書館の認知と親子で絵本に親しむ。	参加されていた親子は、読み聞かせや絵本を通して親子のかかわりを楽しんでいた。	子育て支援ネットワーク連絡会(保健福祉課子育て支援室)
15	えほんひろば	大正区親子のつどい	主任児童委員会で、地域の子育てサークルの紹介を兼ねて、遊びやゲーム、舞台発表をする。絵本の会大正が読み聞かせ等を20分×2回実施。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子育て世帯に情報を発信するイベントのブースの中に絵本コーナーを設置し、図書館の認知と親子で絵本に親しむ。	参加されていた親子は、読み聞かせや絵本を通して親子のかかわりを楽しんでいた。	保健福祉課
16	絵本読み聞かせ	天王寺区 子育て支援事業	「あそびましょ〜」の中で絵本・紙芝居・パネルシアターなどの読み聞かせの時間を10分くらい組み込んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	絵本や紙芝居などを親子でいっしょに楽しむ	毎回10組くらいの親子の参加があり、楽しんで見てもらっている。	保健福祉課子育て支援室
17	絵本読み聞かせ	浪速区 地域子育てサポートネットワーク事業 子育てサロン	子育てサロンの内容充実をはかる。遊びの提供・絵本の読み聞かせを実施。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子育てサロン利用者年間500組	達成	保健福祉課
18	絵本展示読み聞かせ	浪速区 浪速区親子フェスタ	区役所と区内の子育て関連施設とで構成される子育て支援ネットワーク会議(通称:なにわっ子ネット)により開催。図書館ボランティアグループの出演による5月の「親子フェスタ人形劇」(人形劇・絵本展・ふれあい遊び)、地域ボランティア団体に参加する8月「親子サマーフェスタ」(おもちゃ作り・ゲーム・あそび・絵本展・絵本読み聞かせ等)と、1月「親子えほんフェスタ」(絵本展・読み聞かせ等)の年3回。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・子育て中の親同士の交流の促進 ・子育てへの負担緩和	アンケート実施により満足度を調査。達成していると考えられる。	子育て支援ネットワーク会議(保健福祉課子育て支援室)
19	地域の図書スペース	西淀川区 図書に親しみ多世代が交流する環境作り事業	児童生徒の教育水準の向上や若者から高齢者まで世代を超えた生涯学習を推進していく上で、身近な場所に手軽に図書に親しむ又は自習を行えるような環境を整備していくために、本区では平成25年度末から2か所(姫里地域・佃地域)に「に～よん文庫」という図書・自習スペースを設けている。に～よん文庫はボランティアによる運営を行っており、平成27年度からさらに1か所(川北地域)が開設している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「に～よん文庫」及び図書イベント等を通じ、図書に関心を持った区民の割合の前年度増	達成	地域支援課(教育支援グループ)

第2次計画期間中の区における読書活動の取組み結果(一覧) (平成29年12月調査)

種類	区名	事業名	内容	事業実施年度 (実施:○)					事業の対象 (主たる対象者: ○)			目標	進捗状況	各区役所 担当部署	
				25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	乳 幼児	小 学生	中 学生 以上 未 成年				保 護 者 等 成 人
20	えほんひろば・読み聞かせ	西淀川区 えほん展ふわふわ	年1回2日間開催している。当初西淀川区民会館が会場であったが、近年は西淀川区役所を会場としている。1000冊以上の絵本展示、各コーナーでのボランティアによる読み聞かせやイベントを行う。各子育て支援関連施設、ボランティアの方々、図書館などが協力して実施している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・乳幼児世帯、児童に対する読書活動啓発推進 ・地域社会で孤立しがちな乳幼児、児童世帯に対する子育て支援サービスや支援機関、サロン、サークル等総合的な情報提供 ・子育て支援ボランティアの発掘と育成、子育て支援関係機関の区民周知	毎年600人を超える参加者があり、絵本の楽しさと共に子育てに関する情報も浸透しつつある。	保健福祉課
21	絵本読み聞かせ(大人向け)	淀川区 母親教室(妊婦教室)	1コース3回のうち参加者の交流の回次に、読み聞かせの時間を設ける。		○	○	○	○				○	年4回	28年度は年4回実施(100%) (参加者数は105;うち配偶者は11) 29年度は1回/4回実施(25%) (参加者は27;うち配偶者は1名)	保健福祉課 (健康相談)
22	学校図書館支援	淀川区 はぐくみ文庫の設置	小学校での読書活動を支援し、図書の充実を図り、読書習慣の形成を推進することで、小学生の学力の向上を目指すため、各小学校へ図書・図書管理用パソコン等を設置する。	○	○	○					○		平成25年度～平成27年度までの3年間で、区内全17小学校を対象に実施	達成済み	市民協働課
23	絵本読み聞かせ・その他読書普及啓発	淀川区 生涯学習推進事業「ものがたりのちから」	絵本の読み語りのプログラムや絵本コーナーを設置するなどし、絵本の魅力、区の花や歴史、世代間で伝えたいことを、さまざまな形の「ものがたり」として子ども達に伝えていくことを目的としたイベントを実施する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【平成28年度の目標】アンケートにおいて、「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答70%以上	達成	市民協働課
24	ブックスタートの充実	東淀川区 ブックスタート事業	平成25年11月より当区で絵本を選定し、3種類から養育者の希望する絵本を配布するとともに、実施場所も7施設に増やした。	○	○	○	○	○	○			○	区での絵本選定、ブックスタート実施場所7施設	実施	保健福祉課
25	絵本読み聞かせ・その他読書普及啓発	東淀川区 絵本読み聞かせ事業	家庭での絵本読み聞かせ習慣の定着を促進するため「笑顔いっぱい 絵本いっぱい 東淀川」を台言葉に次のとおり取り組みを行っている。 ・登録ボランティアによる1歳6か月児・3歳児健診時の絵本読み聞かせ(ボランティアバンク) ・区民からの寄贈絵本の募集(絵本バンク) ・区役所、出張所庁舎内に来庁者用の絵本コーナーを設置 ・活動の集大成となるイベント「東淀川えほんまつり」の開催(年1回) ・絵本や読み聞かせの楽しさを伝える内容のリーフレット作成(年1回) ・区内保育施設等と連携したさぶとん読み活動の普及及び大学と連携した効果検証の実施、等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	家庭での読み聞かせ習慣の定着を促進し、良好な親子関係の構築を促す。	・登録ボランティア86名(平成29年11月末時点) ・区民からの寄贈絵本1,498冊(平成29年11月末時点) ・東淀川えほんまつり4回開催(平成29年度も開催) ・リーフレットの作成2回	保健福祉課 (子育て・教育グループ)
26	絵本読み聞かせ	東成区 子育てネットワーク構築支援事業「子育て応援隊さんぽっぼ」	子育て中の保護者が子どもと一緒に楽しみながら各子育てサークルや子育てイベントで遊びを提供するボランティア活動(パネルシアター、大型絵本読み聞かせ、手遊び等)				○	○	○	○		○	ボランティアが主体性をもって、子育て支援できるスキルを身につける。	年間11回(11校下の子育てサークル訪問)、年間4回(子育て支援イベント時)	保健福祉課
27	えほんひろば	東成区 東成区子育てふれあいサークル大集合	区民ホールでの乳幼児と保護者、マタニティ世代向けのイベント。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。	○	○	○	○	○	○			○	地域の子育てサークルや子育て支援施設の周知。子育て中やこれから親になる人同士の交流の促進	実施	保健福祉課

第2次計画期間中の区における読書活動の取組み結果(一覧) (平成29年12月調査)

種類	区名	事業名	内容	事業実施年度 (実施:○)					事業の対象 (主たる対象者: ○)			目標	進捗状況	各区役所 担当部署			
				25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	乳 幼 児	小 学 生	中 学 生 以 上 未 成 年				保 護 者 等 成 人		
28	えほんひろば	東成区 ひがしなりっ子 すくすくつながるランド	各子育て機関等の紹介、区内幼稚園・保育園の5歳児によるうたの発表、親子ふれあい遊びなど。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。	○	○	○	○	○	○				○	①地域の子どもの未来を考え、未就園児の保護者に乳幼児期の大切さを意識してもらう機会にする。 ②未就園児の子どものために遊びを提供し、家庭での遊びのヒントにもらう。 ③子育て支援機関や地域全体で子育てを応援していることをしてもらう。	実施	保健福祉課	
29	絵本読み聞かせ・ボランティア支援他	生野区 生きる力を育む絵本プロジェクト	・3か月健診時のブックスタート事業の紹介 ・「ここにこいくのっこだより」での絵本紹介 ・絵本イベント(H30年1月27日開催) ・絵本ボランティアの養成 ・キッズルーム(授乳室あり)の環境整備 ・絵本ボランティアによる3か月健診時の絵本の読み聞かせ ・区役所庁舎各階窓口待合に来庁者用の絵本棚を設置					○	○				○	・絵本ボランティア養成(10人以上) ・ボランティアの活動場所としての事業やイベントの構築1つ以上 ・区役所の各窓口で待ち時間を活用した子供向け絵本が読める環境づくりにより絵本の普及を図る。 ・3ヶ月健診後に希望者にブックスタート事業を実施し早期の絵本の普及と親子の読み聞かせ習慣の定着を図る。	達成見込み(29年度)	保健福祉課	
30	ボランティア支援・普及啓発	生野区 (絵本ボランティア養成、読書普及)	・3か月健診時のブックスタート事業の紹介 ・「ここにこいくのっこだより」での絵本紹介 ・絵本ボランティアの養成 ・キッズルーム(授乳室あり)窓口待合に来庁者用の絵本を設置				○						○		実施	保健福祉課	
31	ボランティア支援・普及啓発	生野区 絵本展・読み聞かせ講座	ボランティア希望者、保育関係者、子育て世帯を対象にした絵本と「ざぶとん読み」の普及				○						○	絵本をツールにした子育て支援ボランティアの養成	達成	総務課	
32	学校図書館支援	生野区 学校支援ボランティア人材バンク事業	学校支援ボランティアの募集・研修の支援等				○	○							○	募集・研修支援の実施	地域まちづくり課
33	えほんひろば	旭区 あさひあつたかき(旭区民センター内)をベースとした絵本普及事業	マット・絵本架を設置し、子育て世代がゆったりと絵本を楽しめるようにする。						○	○			○	図書館の絵本を気軽に親子で読み聞かせが出来るスペースを提供することにより、絵本の普及を図る。	8月から毎週30冊絵本を図書館から借り受け、展示。9月29日には「ミニ絵本展」を開催し、絵本70冊・大型絵本などを借り、絵本の普及活動を実施。		保健福祉課
34	ブックスタートの充実	旭区 ブックスタート事業	区内のブックスタート拠点のなかった地域への拠点の設置、ブックスタートの実施						○	○			○	・城北地域での年4回実施 ・新森地域で拠点設置	城北地域(赤川幼稚園)で年4回ブックスタートを実施。来年度以降も同回数で実施。		保健福祉課

第2次計画期間中の区における読書活動の取組み結果(一覧) (平成29年12月調査)

種類	区名	事業名	内容	事業実施年度 (実施:○)					事業の対象 (主たる対象者: ○)				目標	進捗状況	各区役所 担当部署	
				25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	乳 幼児	小 学生	中 学生 以上 未 成年	保 護 者 等 成 人				
35	絵本コー ナー	旭区 保健福祉課の キッズコーナー	窓口での待ち時間に子どもさんが過ごせる キッズコーナーを2階に設けているが、季節 に応じて絵本を入れ替える等して親子で絵 本に親しみ楽しんでもらっている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○		実施	保健福祉課	
36	えほんひ ろば・読 み聞かせ ・その他絵本イ ベント	城東区 絵本で子育てみ んなで子育て事業	・図書館、子育て支援施設と連携した、絵本 の読み聞かせ会や絵本展城東区「絵本読 み聞かせ月間」の開催 図書館、子育て支援施設、子育てサロンな ど地域の子育て支援施設と連携し、11月を 「絵本読み聞かせ月間」として各地で取り組 みを実施 ・区役所オープンスペースでの絵本展の開 催 ・区民センターでの絵本作家による講演会 の開催 ・えほんカフェ・絵本スポット 子育て中のママやパパが絵本をきっかけに 子どもと一緒に楽しみ、先輩ママ・パパに身 近な相談ができる場、気軽に立ち寄れる場 所として、区内事業所・飲食施設等に絵本 を設置			○	○	○	○			○	(目的) 親子のふれあいや、親同士 のコミュニケーションなど、 子育てを応援し、また地域 で活躍する人材を育成し、コ ミュニティを形成する。	事業を行う際には区広報や区 の子育て情報誌に大きくとり あげ周知している。また各施設 には「絵本で子育てみんなで子 育て」ののぼりを設置しており、 広報効果と毎年の取組の積 み重ねにより、事業は広がり、 浸透してきている。	保健福祉課 (子育て教育)	
37	絵本読み 聞かせ	鶴見区 「つるみっ子ルー ム」での読み聞かせ	区役所内「つるみっ子ルーム」で保育士による 月1回の「おたのしみ会」(絵本の読み聞 かせ等)を開催。				○	○	○	○			○	(目的) 絵本の読み聞かせや親子 のふれあい遊び等を通して、 親子の関わり方をしらせる。	実施	保健福祉課 (子育て支援室)
38	えほんひ ろば・読 み聞かせ	阿倍 野区 親子フェスタ	親子フェスタのイベント会場内に、「絵本 コーナー」の部屋を設けて、複数のボラン ティアグループによる絵本読み聞かせ＋ミ ニ絵本展(内容は図書館が適宜選定)を実施	○	○	○	○	○	○				○	実施	阿倍野区子 育て支援連 絡会	
39	絵本読み 聞かせ	住之 江区 「会所会ー加賀屋新 田会所跡でふれる 和ー」内の子ども向け催し	加賀屋新田会所跡にて、子どもを対象とした かるた遊びや絵本の読み聞かせを実施					○		○	○			来場者アンケートで「満足」 と回答した割合60%以上	達成	総務課(企 画)
40	絵本読み 聞かせ	住之 江区 あいあい相愛 おはなしのへや	「咲洲ウェルネスタウン計画」に掲げた南港 ポートタウンの魅力向上の取組みの一つ。 住之江区と包括連携協定を締結している相 愛大学(子ども発達学科)との協働プロジェ クト。 おはなし隊(相愛大学学生)による様々な形 (劇や紙芝居、エプロンシアター等)での絵 本の読み聞かせ。			○	○	○	○				○	子育て層の地域住民が図 書等に親しみ、気軽に交流 できる環境の創出	平成28年3月より 月1回程度開 催し、子育て世 帯へ絵本等の 読み聞かせを 実施	総務課(企 画)
41	学校図書 館支援	住吉 区 市立小学校学校図 書館活性化事業(司 書資格者の派遣)	区内小学校のうちモデル校3校(平成27・28 年度は2校)に週2回、図書館司書を派遣 し、読み聞かせや調べ学習などの図書授業 を行っている。モデル校以外の希望する学 校にも出張授業を行っている。				○	○	○					派遣校で、導入後のアン ケートにおいて「読書が好き である」と回答した児童の割 合80%以上	導入前81.2%→ 導入後88.2% (平成28年度)	教育文化課
42	学校図書 館支援	東住 吉区 学校支援ボラン ティア人材バンク	学校図書館開放にかかる支援等、サポ ーターとして学校で活動いただける方の登録 制度					○	○				○	学校の多様な活動希望条 件に対応できるような人材 確保	随時募集し、学 校へ周知	区民企画課

第2次計画期間中の区における読書活動の取組み結果(一覧) (平成29年12月調査)

種類	区名	事業名	内容	事業実施年度 (実施:○)					事業の対象 (主たる対象者: ○)			目標	進捗状況	各区役所 担当部署	
				25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	乳 幼 児	小 学 生	中 学 生 以 上 未 成 年				保 護 者 等 成 人
43	えほんひろば	東住吉区 子育てOhえんフェスタ	区民ホールでの乳幼児向けのイベント。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。	○	○	○	○	○	○			○		実施	保健福祉子育て支援室
44	えほんひろば	東住吉区 保健福祉課のキッズコーナー	窓口での待ち時間に子どもさんが過ごせるキッズコーナーを設けていて、そこに図書館から貸し出しを受けている絵本や保護者向けの育児書を展示し手にとって見たり、読みかかせをしたりして絵本に親しみ楽しんでもらっている。		○	○	○	○	○	○		○		実施	保健福祉子育て支援室
45	読書ノート等配布	平野区 『平野区こどもたちの「生きる力」育成プロジェクト+10(プラステン)』の「こどもの学習意欲(モチベーション)の向上」の取り組みと重なっている。	平野区読書習慣の定着事業 読んだ本のタイトルを記録できる「ひらちゃん読書ノート」(1~4年生向けと5・6年生向け)を作成し、1~4年生は100冊以上、5・6年生は3000ページ以上を読んだ児童には、区から表彰する。					○		○			他の学習意欲の向上の取り組みとの関連目標では「授業時間以外で宿題や読書をするようになった」割合50%以上	達成見込み(29年度)	政策推進課
46	絵本読み聞かせ	平野区 平野区学カサポート事業	児童の学習支援と居場所づくりのために、教員をめざす大学生を中心に(地域のボランティアも含む)小学校へ派遣し、学習習慣の定着をはじめ、こどもたちに「生きる力」を身につけてもらえるよう支援する。支援内容は各学校が求めにより異なり、「読み聞かせ」や学校図書館への支援の事例もある。	○	○	○	○	○		○			参加児童のうち「以前より学ぶことが楽しい」と感じる児童の割合70%以上	平成28年度85.8%	政策推進課
47	読書ノート等配布	西成区 西成区こどもの読書活動推進支援事業	読書活動を行うきっかけづくりとして、読書カードを全児童生徒に配付する。 対象者が4月1日~翌年1月31日までに読了する目標冊数を設定。 目標読了冊数 小学校1年・2年 100冊 小学校3年・4年 70冊 小学校5年・6年 50冊 中学校1年~3年 50冊 通年実施のうえ、年度末に年間の読了冊数に応じて賞状を贈呈する。 ・年間目標を達成した児童生徒に賞状授与 ・区分ごとに読了冊数が最多の者に表彰状及び記念品授与 なお、対象となる本は、学校図書館・西成図書館・移動図書館で貸出されているものを基本とする。				○	○		○	○		目標冊数を達成する児童生徒が、全児童生徒数の5%を超える。	【平成28年度目標達成者数】 小学校1年・2年 243名 /1052名 小学校3年・4年 134名 /1019名 小学校5年・6年 159名 /1009名 中学校1年~3年 14名 /1568名 平成28年度に目標冊数を達成した児童生徒は、全児童生徒数の11.8%	保健福祉課(子育て支援)